

## 第2章 鍛造業における PRTR

### 2. 1 企業の評価軸が変わる

人類生存のために、最優先で解決すべき課題は3つあるといわれています。環境問題、人口・食糧問題、エネルギー問題がそれです。限りある地球と人類やあまたの生物をどのように守っていくのか、それは現代社会に生きる私たち人類に与えられたいわば地球の「経営問題」といえるでしょう。

産業革命以後の資本主義社会においては、企業が中心的な役割を担ってきました。企業は、経済活動を通じて環境問題に深くかかわってきたことはいうまでもありません。

企業が豊かな社会づくりに貢献したことは事実です。技術も進歩・発展させました。しかし、一方で企業は公害を垂れ流し、膨大な量のエネルギー消費を加速し、止めどもない量の産業廃棄物を生み出してきた、環境にとってまさに大敵といえる存在であることも間違いありません。

21世紀を迎え、人々は自分たちが疲れ切り、汚染された地球の上にいることに気がつきました。

地表の至るところが廃油や化学汚染物質に汚染され、ゴミの山はどこまでも高くなり、河川や海洋に投棄されたゴミが世界の海を汚し、フロンガスなどでオゾンホールはすでに南極大陸よりも大きく広がり、温暖化によって砂漠化と海面上昇が進み、森林や飲料水、それに地下資源の枯渇はもはや限界にきているのです。

私たちにとってかけがいのない地球はもはや回復や修復が不可能なほど病んでいます。企業は絶えず時代を先取りし、変身を遂げていかないことには、生き続けていくことができません。

従来は経済成長一本槍で突き進んだことが、企業規模の拡大や業績の向上に結びつき、そのことが「好業績」「急成長企業」などと高く評価されてきたものです。

しかし、すでに完全に時代および風向きは変わり始めています。企業が利益の向上を求めていくことを「悪」と決めつける人はまだ少数派にすぎません。利益が出せない企業は存続に支障をきたすからです。

しかし、問題はその利益がどのようにもたらされたかです。環境に配慮した経営を行なうことで利益を上げたのか、あるいはそうでないのかによって企業に対する評価はガラッと違ってしまいます。鍛造業に携わる我々も、環境問題を見逃す時代になっていきます。

## 2. 2 鍛造業界の概要

鍛造業は大きく鉄鋼を原材料とする鉄系鍛工品製造業とアルミニウムなどの非鉄金属を原材料とする非鉄系鍛造品製造業に大別されます。

平成 10 年の工業統計による鍛工品製造業の事業所数は、鉄系鍛工品 447 事業所、非鉄系鍛造品 87 事業所、その他ファスナー、ボルト、ナット製造業 2、400 事業所、合計 2、960 事業所となっており、その業態は全体に小規模企業の業界です。この鍛造業の実態を図 4 に示しました。また、図 5 は我が国の鍛造業の団体組織を示しました。

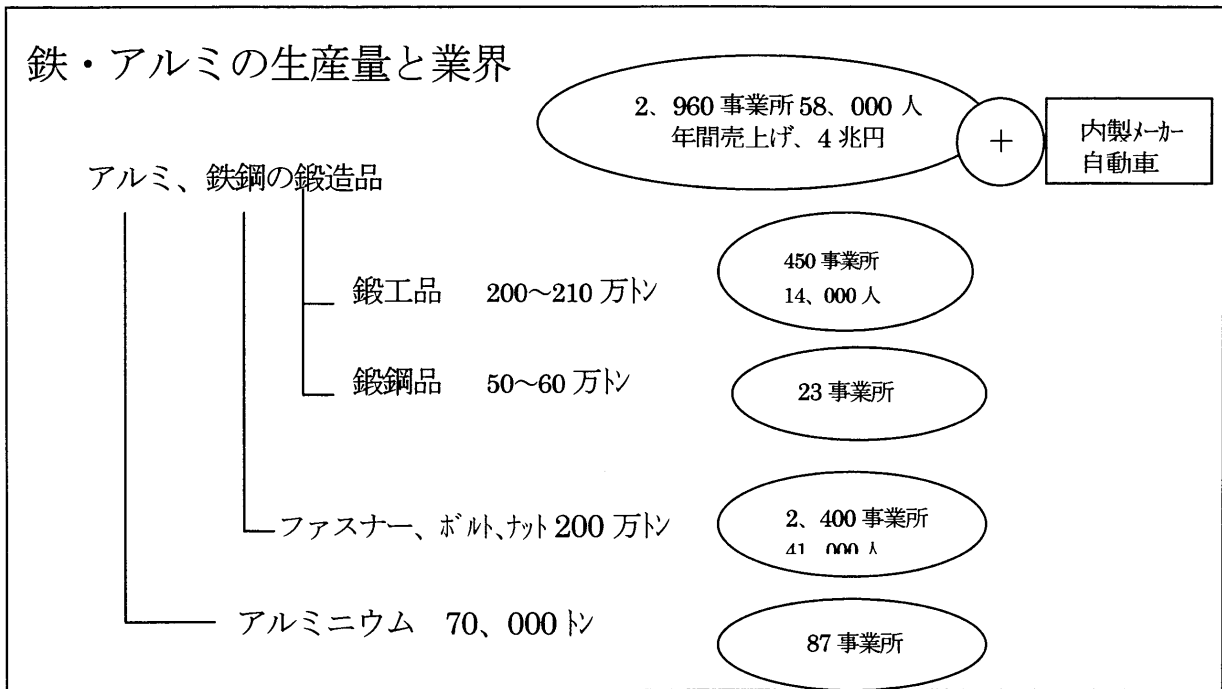


図 4 鍛造業界の概要

## 日本の鍛造団体

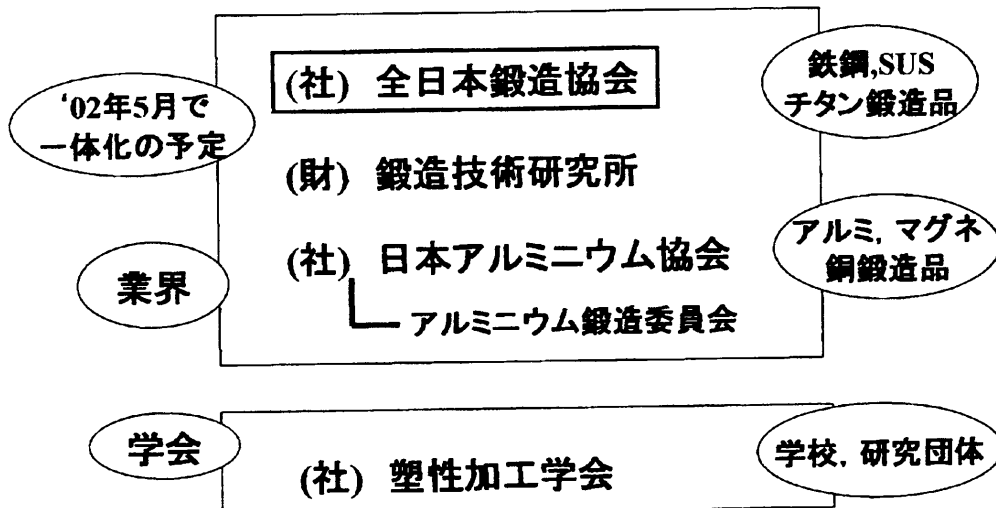


図 4 我が国の鍛造業界の団体組織

さて、鍛造業界のPRTRへの取り組みですが、我が国における特定化学物質の環境への把握等及び管理の改善の促進に関する法律の制定並びに施行令に基づく第一種化学物資の排出・移動量の届け出制の義務化に伴い、2001年8月より業界のマニュアル作成を開始することとしました。同マニュアルの作成にあたっては、(社)化学工学会に設置されたPRTR制度に係るマニュアル作成委員会の支援要請を求めるとともに、直ちに、当協会内に鍛造マニュアル作成WG委員会を設置し、調査・マニュアル作成に取りかかり、本マニュアルが完成しました。

PRTR全体を考えますと、鍛造業では主要原材料に対象物質を含むものがあるため、21人以上の事業者の多くは対象事業所となるものと思われまます。副資材にも対象物質を含むものがありますが、使用量や含有率を考えると、副資材が届出対象となるケースは少ないと言えます。

本マニュアルは図6のようなスケジュールで各委員の協力を得て作成しました。またその母体となった(社)全日本鍛造協会の概要は図7に示すとおりです。

## (社)全日本鍛造協会の概要

JFA, Japan Forging Association

◎事務局 〒103-0022東京都中央区日本橋室町1-13-5日本橋貝新N.Y.ビル  
TEL 03-3241-7661 FAX 03-3241-7663  
HPアドレス <http://www.pnj.com/dantai/jfa>

### ◎設立経緯

昭和14年7月10日	全国鍛造工業連合会設立(工業組合法に基づき商工大臣より認可)
昭和16年5月25日	統制組合法に基づき全国鍛工品工業組合連合会に改組
昭和19年6月5日	日本鍛工品工業統制組合設立(軍需省告示により解散、統制組合へ)
昭和22年5月	全国鍛造工業会設立
昭和22年8月16日	閉鎖機関に指定され解散
昭和22年10月20日	鍛造会議所設立
昭和33年4月1日	全日本鍛造工業会と改称
平成10年2月19日	同 解散
平成10年2月20日	(社)全日本鍛造協会設立

◎会員数 正会員 法人 20社 団体10(158社) 計 30(178会員)  
賛助会員 法人 20社 団体 3 計 23  
合計 53(201会員)

図7 (社)全日本鍛造協会の概要